

❖ 科目名 Course Title			
ソーシャルワーク論 I			
❖ 担当教員 Instructor			
齋藤 征人			
❖ 開講学期 Semester	後期	❖ 対象学年 Year	1 ~ 4
❖ 履修可能人数 Capacity	10	❖ 単位数 Number of Credits	2
❖ 授業形態 Type of Class	講義		

❖ キーワード Key Words			
ソーシャルワーク, 相談援助, 人と環境の相互作用			
❖ 授業の目的 Course Objectives			
<p>社会福祉分野において相談援助の専門職が実践する「ソーシャルワーク」について学びます。特に、ソーシャルワークとは何かについて、相談援助に援用されている様々な理論やアプローチ、そこから導き出された方法等について具体的な事例をもとに講義するとともに、対人援助の基本に据えられている原則や、その根底にある価値観や倫理観等についても触れ、相談援助についての理解を図ります。</p>			
❖ 授業概要 Course Description			
<p>毎回の授業は、教員からの講義が中心となります。受講生の興味関心や習熟度によっては、予定している内容の一部差し替えや、ビデオ学習、レポート提出なども計画しています。</p>			
❖ 到達目標 Course Goals			
<ol style="list-style-type: none"> 1. ソーシャルワークとは何か説明できる。 2. ソーシャルワークの成り立ちに関心を持つことができる。 3. 人と環境の相互作用に着目することの意義を理解できる。 			
❖ 授業計画 Course Schedule			
<ol style="list-style-type: none"> 1. ソーシャルワークとは何か (その1) —社会福祉と社会福祉実践— 2. ソーシャルワークとは何か (その2) —社会情勢及び暮らしの変化— 3. ソーシャルワークとは何か (その3) —ソーシャルワークの構成要素— 4. ソーシャルワークの構造 5. ソーシャルワークにおけるニーズ 6. ソーシャルワークの機能 7. ソーシャルワークの形成史 (その1) —海外— 8. ソーシャルワークの形成史 (その2) —日本— 9. 人と環境の相互作用 (その1) —実践における人と環境— 10. 人と環境の相互作用 (その2) —C. B. ジャーメインの理論— 11. 人と環境の相互作用 (その3) —人と環境の全体性— 12. ソーシャルワークの実際 13. ソーシャルワーカーの役割 14. ソーシャルワーカーの倫理 15. 事例検討・まとめ 			
❖ 成績評価 Grading System			
<p>①受講状況・態度(30%), ②定期試験(60%), ③提出物(10%)によって評価します。ただし、評価には3分の2以上の出席が必要です。やむを得ない理由により欠席した場合は、課題提出をもって出席に代えることがあります。</p>			
❖ テキスト Textbooks			
スライド資料を提示しながら進めます。			
❖ 参考書 Reading List			
社会福祉士養成講座編集委員会編『相談援助の理論と方法 I』中央法規出版			

❖ 準備学習 Homework
上記の参考書がある場合、授業の進捗に応じて第1章～第4章に事前に読んでおくことをおすすめします。
❖ オフィスアワー Office Hour
月曜日 10:30～12:10 (アポイントメントは必要ありません) 他大学の学生の場合、メールによる質問を受け付けます。
❖ 連絡先 (E-mail) E-mail
saito.masato * h.hokkyodai.ac.jp (* を半角アットマークに変えて送ってください)
❖ 質問・相談への対応方法 Contact Information
質問等がある場合は、メールを送ってください。メールを送る際は、送信者の氏名と所属大学を忘れずに記入してください。
❖ 履修上の注意 Notes
必ずしも授業計画の通りに進行しない場合がありますが、適宜、授業内容と参考書とを照合しながら学習すると、より学びが深まりやすいと思います。
❖ 備考 Other Information
ソーシャルワークの基本的な考え方を、皆さんの実感や身近な体験に引き付けながら学習していきます。ソーシャルワークや社会福祉に関心の少ない学生さんの受講も歓迎します。

※「対象学年」と「単位数」は、科目提供大学における数字であり、受講大学に応じて異なるので、所属大学で確認してください。

※「履修可能人数」は、科目提供大学以外的人数であり、遠隔と対面それぞれの受講形態で履修できる人数を示しています。(例.5(遠隔), 5(対面):遠隔授業で5名, 対面授業で5名まで履修可能。)

※北海道大学の対面授業は、教室の収容人数によって履修できない場合があります。